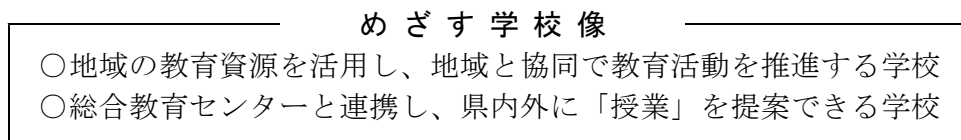
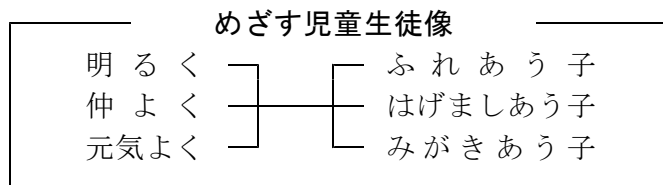


学校経営の方針

1 教育目標

地域の一員として、一人一人が輝き、進んで社会参加できる児童生徒の育成



2 今年度の重点事項

(1) 豊かな教育のある学校の実現

- ① 児童生徒と教職員の信頼関係の深化と生徒指導の充実により、安心安全で楽しい学校づくりをする。
- ② 新学習指導要領の趣旨を踏まえ、実態の的確な把握と課題の設定、児童生徒が何を身に付けるのかを明確にした授業実践により、個々の成長を促す。
- ③ 授業改善プロジェクト等の取組により、日々の授業の実践、評価、改善を推進することで、自立活動についての教師の指導力及び専門性の向上を図る。
- ④ キャリア教育の視点で小中高を貫く教育課程を編成し、自ら希望する進路の実現ができるよう、地域との連携を基にした実践的な職業教育の充実を図る。

(2) 豊かな地域生活への支援

- ① みどりっこ夏まつりや地域貢献活動など、地域での学習を積極的に行い、地域とのつながりを深めるとともに、児童生徒の積極的な社会参加を図る。
- ② 学校間及び居住地校における交流及び共同学習を計画的、組織的、継続的に行うことにより、児童生徒の経験を広め、お互いのつながりを深めながら社会性を育てる。
- ③ ボランティア養成講座や障害理解授業等、地域における障害者理解に関する取組により、共に学び合い生きる素地をつくる。

(3) 児童生徒の安全安心と健康な生活の確立

- ① 危機管理マニュアル等を活用し、保護者や地域、関係機関と連携した安全教育、防災教育を推進する。
- ② 外部専門家の支援による職員研修の実施や授業改善等により、医療的ケアや重度重複障害の指導の充実を図る。

(4) 秋田県総合教育センターとの連携の推進

- ① 総合教育センター指導主事からの助言や研修講座の受講を積極的、計画的に実施し、教員の資質向上及び授業改善を図る。
- ② 実地研修の場として、研修員、研修受講者等の実習や参観を積極的に受け入れ、特別支援教育の理解推進を図る。